

## 平成25年度 附属学校研究支援経費による研究成果概要報告書

報告者氏名・所属	上田 雅也 附属札幌中学校研究担当・教諭
研究期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
プロジェクトの名称	グローバルマインドをはぐくむ ESD (Education for Sustainable Development) カリキュラムの開発(継続)
プロジェクト担当者	佐藤昌彦 北海道教育大学札幌校・教授(附属札幌中学校・校長) ○上田 雅也 附属札幌中学校研究担当・教諭 本間 仁 北海道教育大学札幌校・教授 附属札幌中学校教諭他16名
成果の概要	
<p>本プロジェクトは、平成23年から始めた中国塩城中学校および韓国梨花女子大学附属中学校との交流をより充実したものとし ESD カリキュラム開発を行う予定で計画したものである。中国塩城中学校については、国際情勢の関係の悪化等により交流が難しくなっているが、韓国梨花女子大学附属中学校とは平成24年6月に相互交流を実施し、姉妹校提携を結ぶ中で、相互対面交流事業を今後も実施していくことを確認した。交流事業は隔年で実施することとしたため、平成25年度については対面交流をもてないが、平成26年実施の交流事業を円滑に実施するために、研究支援経費を使用して、学校長と本校教諭が韓国を訪問し、事業の打ち合わせ、相手校の ESD に関わる授業視察、韓国国内で販売されている日本文化の紹介書籍、韓国文化の紹介書籍の購入を行った。また、来年度の更なる相互対面交流に向けて、電子メールを利用して両校生徒が交流し、異文化理解を深めることを確認してきた。</p> <p>書籍を利用した異文化理解、また実際のメールをやりとりしての相互理解の成果として、より広い視野でものごとを見ることができるといった生徒のグローバルマインドが育成されてきている。</p> <p>平成24年度においては、これまで進めてきたグローバルマインドをはぐくむ ESD カリキュラム開発について、平成24年度から完全実施となった学習指導要領に対応した形の各教科年間指導計画を作成したが、今年度はそのカリキュラムを実践し、評価することで、見直しが図られてきている。</p>	
成果の公表の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年7月26日附属札幌中学校研究大会にて、第2学年生徒による総合的な学習の時間の公開授業において、「韓国の中学生とメール交流しよう」というタイトルで ESD に関わる授業実践を公開。</li> <li>平成25年10月26日ブルーム発表会において、第3学年生徒が、ESD 関連での調べ学習の成果を発表。(一般公開)</li> </ul>	
教育現場で活用可能な分野等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間のカリキュラム開発において利用可能</li> </ul>	
配付可能な資料の有無	資料あり：平成25年研究大会紀要 平成25年度各教科年間指導計画
ダウンロード可能なドキュメント	なし
問い合わせ先	責任者：佐藤昌彦 電 話：011-778-0481 FAX : 011-778-0483 mail : sap-fuchu@s.hokkyodai.ac.jp